



広報 **おくしり**

発行 奥尻町役場 編集 総務課 印刷所 函館ぼうに印刷

町の人口	(住民登録人口)
40.9.30	
男女計	4,039人
	3,877人
	7,916人
世帯数	
1,429世帯	



改良工事進む青苗～神威協間道路

進む開発道路

青苗～神威協間

いつになったら開通するかと、
多くの人たちが心から期待してい
る青苗～神威協間の改良工事は昭
和三十六年から産業開発道路の指
定をうけ、全額国費により現在ま
で二億一千三百四十四万七千円が

七十百三十メートルが
改修されております。将来奥尻町
観光道路として、また産業道路と
しての町民のよせる期待は大きい
ものがあります。

とじて保存して下さい

こん月の納税

固定資産税……………第4期 10月31日まで

国民健康保険税……………第5期 10月25日まで

です

役場内部の機構のお知らせ

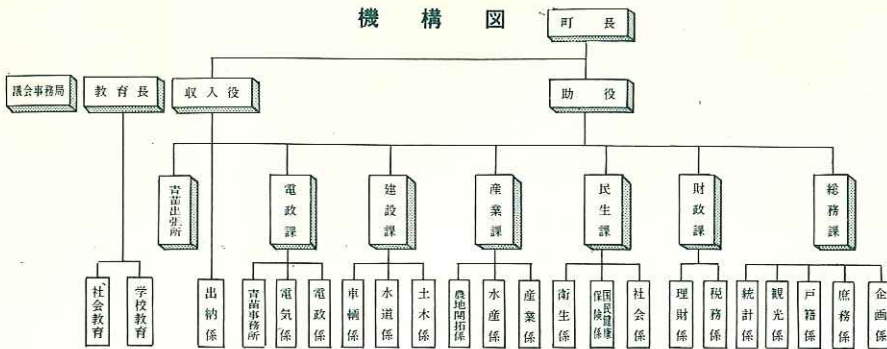
町民の奉仕者として仕事をして
 おります役場内部の機構が、どの
 ようになっているのか、おわかり
 になっていない方もまだあると思
 いますので一覧表をつくり、事務
 の内容を簡単にお知らせします。

△企画係：町の歳入歳出予算、地
 域振興計画、陳情、広
 報、防災に関する事
 業、防犯に関する事
 業、選挙、消防、外国人登
 録、移動証明等に関
 すること。

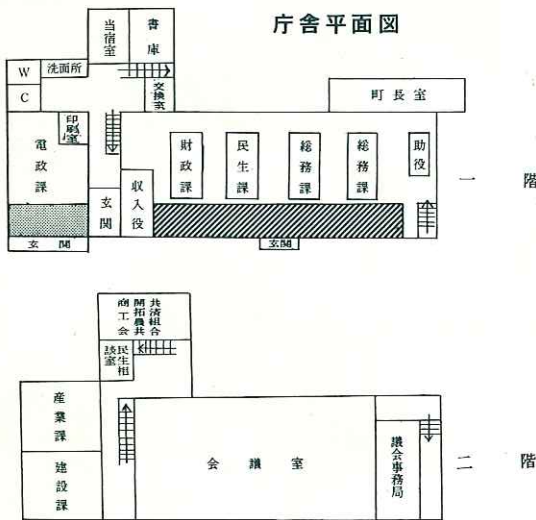
△戸籍係：住民登録、謄抄本の交
 付印鑑、その他証明等
 に関する事。
 △観光係：観光の振興、その他観
 光の一切に関する事
 △統計係：国勢調査、人口、産業
 社会、教育、統計に関
 すること。
 △財務係：町税の賦課徴収、固定
 資産の評価、納税奨励
 に関する事。

△理財係：予算経理、財産の維持
 管理、物品の購入等。
 △社会係：生活保護、社会、民生
 委員、失業対策、国民
 年金、遺族等に関する
 事。
 △国民健康保険係：保険税の賦課
 徴収、保険給付等に関
 すること。
 △衛生係：伝染病予防、結核対策
 清掃及び公衆衛生等に
 関すること。
 △産業係：農林業、畜産業、産業
 団体の育成、食糧、経
 済振興計画等に関する
 事。
 △水産係：水産団体の育成、漁港
 計画、水産業の振興等
 水産に関する一切のこ
 と。
 △農地開拓係：農業委員会、農地
 調整、開拓入殖の総合
 計画等に関する事。
 △土木係：道路橋梁の維持管理、
 災害復旧工事その他土
 木に関する一切のこ
 と。
 △水道係：水道維持管理、料金の
 徴収、水道に関する一
 切のこ
 と。
 △車輛係：車輛の管理運営、交通
 関係に関する一切のこ
 と。
 △電政係：電化施設調査、電気事
 業の経営指導に関す
 る事。
 △電気係：電気施設の維持管理、
 電気料金の徴収等に関
 すること。
 △出納係：町税その他の収納に関
 すること。現金の支払
 事務に関する事。

機構図



庁舎平面図



!! 沿岸監視に協力を!!

- ◎ 信号弾・照明弾
- ◎ 外国製救命ブイ
- ◎ 外国製ボート
- ◎ 外国文字入漂流物など

が海岸に流れ着いています。発見したときはできるだけ早くご連絡ください。

奥尻警部補派出所



厳肅に行なわれた 戦没者の合同慰霊祭

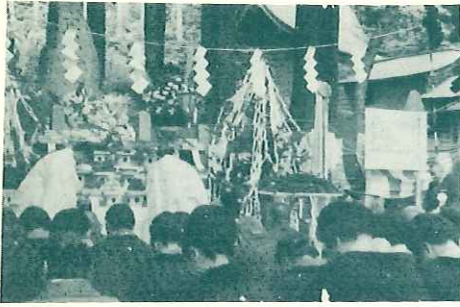
去る九月二十八日奥尻町主催の戦没者合同慰霊祭が行なわれました。

中央奥尻市街高台の奥尻神社忠魂碑前で遺族、来賓など百二十名が参列して午前十一時から厳肅にとり行なわれました。

この合同慰霊祭は、町制施行記念行事のひとつとして行なわれたもので六年ぶりに実施したものです。参列者は明治いらいの戦没軍人、軍属ら百三十九柱の遺族代表で、

雅楽吹奏につづき祭主（奥尻町長）協賛会長（町議会議長）らの祭文朗読、つづいて、全遺族が玉ぐしをささげ、遺族を代表して白戸タミさん（五〇才）が「妻という名

を母の名においきかえての、この二十余年間、いばらの道に泣き続



けた苦しい半生（涙）だが、二人の男の子もいまはりっぱに成人しました。なき夫よ、もし声あらば大きくなったがうらやまになつたと呼んであげてください……………」と霊前に呼びかけ、参列者の涙をさそいました。

続いて会場を公民館にうつして青年団、婦人会等の楽団演奏、歌、踊りなどが披露されました。

また協賛行事として剣道、相撲、ソフトボール等の大会があり一日をにぎわいました。



「ヤミ酒をなくす運動」 の実施について

最近酒類の密造は、強力な取締りと、広報活動により、年々減少の傾向にあります。

量は膨大なものと推定され、更に都会地のバー、キャバレー等における密輸入酒類の横行等、まだまだ楽観を許さない状況にあります。

このような酒類の密造、密輸入は国家財政に支障をおよぼすだけでなく、社会生活に与える悪影響は、

はなはだ大きいので本年度も農村の刈上時を契期として「ヤミ酒をなくす運動」を広範に実施することとなりましたので皆様の協力をお願い致します。

救援募金に協力しましょう

宮古島台風救援募金実施中

すでに新聞、ラジオ、テレビ等で御承知のことと存じますが、去る九月四日沖縄の宮古郡島は台風

十八号が襲来して、文字どおり壊滅的な被害を受け、島民は恐怖と不安におののき、いまだ復旧の見通しすら立っておりません。

沖縄はすでに御承知のごとく、サンフランシスコ条約によって今なお米国政府の統治下にあり、この島々には約九十万人の同胞が生活しております。

宮古郡島は沖縄本島より南西方およそ三百三十キロメートルに位置し、人口は約七万で、主に島民は

甘蔗を栽培して生活しております。琉球政府は、日本政府にならって一九六二年（昭和三十七年）に離島振興法を公布しましたが、この

宮古島中の多良間島、水納島、伊良部島、下地島、池間島は離島振興対策実施地域であり、いづれも大被害を受けた模様であります。

特な今回の台風十八号は瞬間最大風速八十、三メートル、平均最大風速六十五メートルに及ぶという本邦気象上未會有のものであります。

しかも台風十八号は四日深夜から六日朝まで実に四十数時間にわたって吹き荒れたのであります。

このため島民の住家はもとより、道路、港湾その他の公共施設はほとんどが全半壊したことはいうまでもありません。特に島民の主要な収入源である甘蔗は、最悪な時期に被害を受けたため、今年の収穫は絶望視され、昭和三十四年の台風被害による「蘇鉄地獄」の際も、皆様の心から御協力を得ております。

そこで町では今回の台風十八号による宮古島の島民に対し、同じく離島苦にあえぐ離島民として、また日本人同胞として、ささやかながら温い愛情の手をさしのべ、宮古郡島、等とその離島に対する救済の一助にいたしたいと考えここに救援募金を実施したのです。

「貧者の一灯」といわれるように困った時に与えられる愛情は、たとえ小さなことであっても受ける側では大きな喜びであります。

以上の意味において広く部落住民より区長さんを通して募金を行なっておりますので、よろしく御協力願います。なお募金は十月

いっぱい行います。



狩猟の季節です

違反や事故のないように……

- 狩猟には免許が必要です
- 狩猟の鳥獣に制限があります
- 鳥獣保護区、休猟区では、狩猟はできません



秋の交通安全運動が行なわれます

十月十一日から二十日まで全国一斉に秋の交通安全運動が行われます。

交通事故は毎年ふえる一方で今年すでに九月二十六日現在全国で死者一万人をこえており、奥尻でも自動車の増加に伴い、事故が目立っております。

町では交通安全推進委員会、交通安全協会、警察などが中心となり

導

◎婦人会、運転者との話し合い

◎運転者に対する法規講習会
そのほか色々の行事を行いますので町民の皆さんのご協力をおねがいします。(奥尻警部補派出所より)

郵便局からのお願い!!

ゆうたかな家庭をつくり、明るい社会をささぐくためには、貯蓄の増強がきわめて重要なことは申すまでもありません。

郵便貯金は国民の生活に結びついた簡易で確実な貯蓄手段として、ひろくご利用をいただいておりますが、おかげさまで年々順調な増加を続け現在高も二兆九〇〇億円

という巨額になりました。

このようなぼう大な郵便貯金は国の財政投融资の一環として国家が運用しており、国民の生活向上にきわめて関係の深い住宅の建設、小学校の増改築、道路港湾、鉄道の建設等、社会資本の充実に大いに役立っています。

わが国が世界の各国のなかにして長期にわたる安定した成長発展をつづけていくためには財政投融资資金の重要な一翼をになつております郵便貯金の増強がいつそう必要になつてきます。

こうした情勢から、今年も郵政省は関係機関の協力を得て次の要領により増強運動を展開し郵便貯金の奨励を強力に推進することになりましたので、よろしく協力とご支援をお願いいたします。

◎名称

住みよい郷土をつくる郵便貯金奨励運動

◎期間

昭和四十一年十月中

◎推進機関

※主催 郵政省

※後援 大蔵省、自治省、総理府、文部省、建設省、運輸省、通産省、厚生省、国

鉄、電々公社、住宅金融公庫、中小企業金融公庫、農

林漁業金融公庫、北海道東北開発公庫、日本開発銀行

日本輸出入銀行、日本住宅公団、日本道路公団、首都

高速道路公団、帝都高速度交通営団、電源開発株式会社。

※協賛

貯蓄増強中央委員会、日本放送協会、日本新聞協会、

日本民間放送連盟、新生活運動協会、全国公民館連合

会、全国地域婦人団体連絡協議会、主婦連合会、全国

未亡人団体協議会、日本看護協会、日本青年団協議会

日本PTA全国協議会。

自衛官二等

(陸海空)

士募集

資格 中学校卒業又は同等以上の学力を有する者 十八才〜二十五才までの男子
受付は町役場総務課又は江差地区連絡官

二、各種自衛官募集中心

防衛大学生	十一月十五日締切
航空学生	十月二十九日締切
自衛隊生徒	十一月十九日締切
看護学生	十一月五日 締切
医官歯科学	常時受付
生	常時受付
二等陸(海)	常時受付
空)士	

細部は役場総務課又は江差地区連絡官に問合せ下さい。



◎出生

氏名	父の名	住所
成田 一恵	政治	奥尻
矢部 秀二	利明	富里
佐々木仁志	義光	奥尻
水野 敏幸	文男	稲穂
下西めぐみ	祝	松江
高杉 仁美	鶴男	青苗

◎死亡

立松 信正	松江
-------	----

◎婚姻

田中 進	井口 久子
花田 昌次	奥沢 静子



広報原稿募集

役場企画係では、広報おくしりをみなさんのお知らせばかりでなく、町民のみなさんの声も掲載したいと思っておりますので、町政への希望、質問、日常感じていることなど、大いに投稿されるようお待ちしております。